

学校教育目標

人間性豊かな実践力のある子どもの育成

研究主題 互いにかかわり合うことを通して、自らを高め合う子どもの育成

～みんながいるから、わたしがのびるし、あなたがのびる みんなちがうから、わたしがかわるし、あなたがかわる～

目指す学校像（ビジョン）

○学校像：知性を高め、感性を磨き、自主性を身につけて、たくましく生きる子どもを育成する教育（学校）を目指す。[楽しい学校をつくる。]

- 子ども像：
- (1)深く考える子 「聞く・見る」主人公
「話す・書く」主人公
「考える」主人公
 - (2)豊かな心を持つ子 「友だちの苦しみや優しさがわかる」主人公
 - (3)がんばりぬく子 「困難に全力で立ち向かい、やり抜く」主人公

○教職員像：学校に勤務する教職員としての自覚と各職種の専門性を高める。

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準			
				努力指標	成果指標		
学力の向上	互いがかかわり合いながら、ひとりひとりの自尊感情を高め、学力の向上を図る。（自尊感情を高める授業づくりをすすめる。）	楽しく意欲的に全員参加する授業を目指す。（学習規律に裏打ちされた授業づくりをすすめる。）	ひとりひとりの子どもの実態把握をていねいに行う。	4	個々の学力実態と生活実態をリンクさせて、発達課題と学級内の関係性を明確に把握した。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	個々の学力実態と生活実態をリンクさせて、発達課題を把握した。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	個々の学力実態と生活実態を把握した。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	個々の学力実態を把握しなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
			「聞く・話す」を中軸にした学習規律をふまえ、子どもの実態とねらいに即した学習指導（発問、評価）の工夫につとめる。	4	個々の学力実態と生活台にねざした学習指導の工夫によくつとめ、全員参加の授業ができた。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	個々の学力実態と生活台をふまえた学習指導の工夫につとめ、全員参加が保障できた。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	個々の学力実態と生活台を念頭にいった学習指導をある程度工夫した。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	個々の学力実態と生活台をふまえた学習指導を工夫しなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
		かかわり合い、高め合い（学び合い）ができる方法を研究・工夫する。	かかわり合い、高め合い（学び合い）のある授業をめざす。	4	学び合いができる方法を十分に研究・工夫し、ねらいにせまる学力が向上した。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	学び合いができる方法を概ね研究・工夫し、ねらいにせまることができた。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	学び合いができる方法をある程度、研究・工夫した。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	学び合いができる方法を研究・工夫しなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
			学年（ブロック）での研究を常に行い、全員が授業を公開し、相互の実践力を高めた。	4	学年（ブロック）での研究を常に行い、全員が授業を公開し、相互の実践力を高めた。	4	教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	学年（ブロック）での研究が概ね深まり、全員が授業を公開し、実践力を高めた。	3	教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	学年（ブロック）での研究をふまえ、全員が授業を公開した。	2	教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	学年（ブロック）での研究が深まらず、全員の授業を公開しなかった。	1	教職員のアンケート調査で満足度が60%未満

本校の児童の基礎基本の学力は、「基礎・基本」定着状況調査及び全国学力・学習状況調査の結果から、概ね定着しているといえる。しかし、思考力、判断力、表現力が十分に身につけておらず、指導方法の工夫改善によって課題解決を図る必要がある。

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準						
				努力指標	成果指標					
学力の向上	互いがかわり合いながら、ひとりひとりの自尊感情を高め、学力の向上を図る。(自尊感情を高める授業づくりをすすめる。)	日常的な基礎学力の定着を図るとともに、主体的に学習課題に取り組む子どもを育てる。	読む(読書)・書く(漢字、日記、作文等)・計算の定着を図る工夫をする。	4	読む・書く・計算の定着のための場を十分もって、基礎・基本の学力が定着した。	4	80%以上の児童が通過率70%以上			
				3	読む・書く・計算の定着のための場を概ねもった。	3	60%以上80%未満の児童が通過率70%以上			
				2	読む・書く・計算の定着のための場をある程度もった。	2	40%以上60%未満の児童が通過率70%以上			
				1	読む・書く・計算の定着のための場を十分もてなかった。	1	40%未満の児童が通過率70%以上			
			個々の学習課題に応じた指導方法の工夫をする。	4	個々の学習課題に応じた指導方法の工夫を十分に行い、成果が上がった。	4	教職員のアンケート調査で満足度が80%以上			
				3	個々の学習課題に応じた指導方法の工夫を概ね行った。	3	教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満			
				2	個々の学習課題に応じた指導方法の工夫をある程度行った。	2	教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満			
				1	個々の学習課題に応じた指導方法の工夫をしなかった。	1	教職員のアンケート調査で満足度が60%未満			
				健康な生活づくりと生命尊重の態度づくりをすすめる。	基本的な生活習慣の確立を図る。	基本的な生活リズムの確立を図る。	4	基本的な生活リズムの確立を図る取り組みを十分行い、成果が上がった。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
							3	基本的な生活リズムの確立を図る取り組みを概ね行い、一定の成果が上がった。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
	2	基本的な生活リズムの確立を図る取り組みを試みた。	2				児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満			
	1	基本的な生活リズムの確立を図る取り組みを行わなかった。	1				児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満			
	教科や遊びなどを通じて、運動機能を高め、体力の向上を図る。				4	運動機能を高め、体力の向上を図る取り組みを十分行い、成果が上がった。	4	80%以上の児童に成果		
					3	運動機能を高め、体力の向上を図る取り組みを概ね行い、一定の成果が上がった。	3	60~80%程度		
					2	運動機能を高め、体力の向上を図る取り組みを試みた。	2	40~60%程度		
					1	運動機能を高め、体力の向上を図る取り組みを行わなかった。	1	40%未満		
	心と体に関心をもつことができるようにする。	給食指導を通じて、バランスのとれた食生活の大切さに気づかせる。			4	バランスのとれた食生活の大切さに気づかせる取り組みを十分行い、成果が上がった。	4	80%以上の児童に成果		
					3	バランスのとれた食生活の大切さに気づかせる取り組みを行い、一定の成果が上がった。	3	60~80%程度		
				2	バランスのとれた食生活の大切さに気づかせる取り組みを試みた。	2	40~60%程度			
				1	バランスのとれた食生活の大切さに気づかせる取り組みを行わなかった。	1	40%未満			
保健指導・安全指導を充実させる。			4	学年実態に即した保健指導・安全指導を工夫して行い、心と体に関心をもつことができた。	4	80%以上の児童が関心				
			3	学年実態に応じた保健指導・安全指導を行った。	3	60~80%程度				
			2	保健指導・安全指導を行った。	2	40~60%程度				
			1	保健指導・安全指導を行わなかった。	1	40%未満				

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準			
				努力指標	成果指標		
豊かな人間性の育成	道徳教育の充実，特別活動の充実，全教育活動を通しての人権教育の推進を図り，子どもたちに豊かな心と自治的な実践力（健全な自主性と豊かな社会性）を育てる。	道徳の授業の充実を図る。	年間指導計画に基づき，副読本や「こころのノート」を活用したり，子どもたちの生活を素材にした道徳の授業を行う。学年実態に応じて，ゲストティーチャーを招いたり，多様な体験活動等を取り入れる。	4	年間指導計画に基づき，多様な方法によって十分な授業ができ，道徳的心情が育った。	4	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	年間指導計画に基づいた授業ができ，概ね道徳的心情が育った。	3	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	年間指導計画に基づいた授業ができた	2	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	年間指導計画に基づく授業があまりできなかった。	1	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
		特別支援教育の充実を図る。	障害をもっている人への差別や偏見を許さない子どもを育て，ともに伸びようとする集団を育む。学年実態に応じて，ゲストティーチャーを招いたり，車椅子体験，点字体験，手話体験など多様な体験活動等を取り入れる。	4	学年実態に応じて，多様な取り組みを行い，障害をもっている人への理解が深まり，ともに伸びようとする集団が育った。	4	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	学年実態に心じた取り組みによって，障害をもっている人への理解が概ね深まり，ともに伸びようとする集団がある程度育った	3	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	障害をもっている人への理解やともに伸びようとする集団を育てる取り組みを行った。	2	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	取り組みを行わなかった。	1	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
		平和・国際理解教育の充実を図る。	戦争は最大の人権侵害であることに気づかせ，生命を大切にし，平和を守っていく実践的態度を育てる。全校で，平和集会を行ったり，学年実態に応じて，ゲストティーチャーを招いたり，多様な視聴覚教材を活用する。	4	生命を大切にし，平和を守っていく実践的態度が育った。	4	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	生命を大切にし，平和を守っていく実践的態度が概ね育った。	3	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	生命を大切にし，平和を守っていく態度がある程度育った。	2	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	生命を大切にし，平和を守っていく態度があまり育たなかった。	1	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
		仲間づくりをすすめる。（自治的な力を育てる）	全教育活動の中で，子どもたちがかかわり合う場面づくりをすすめる。	4	全教育活動の中で，子どもたちがかかわり合う場面づくりを積極的につくった。	4	児童，教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	全教育活動の中で，子どもたちがかかわり合う場面づくりをつくった。	3	児童，教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	子どもたちがかかわり合う場面づくりをつくった。	2	児童，教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	子どもたちがかかわり合う場面づくりをつくらなかった。	1	児童，教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
			友だちの良さを認め，高め合う気持ちを育てる取り組みをすすめる。	4	全教育活動の中で，友だちの良さを認め，高め合う気持ちを育てる取り組みをすすめた。	4	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	全教育活動の中で，友だちの良さを認め，高め合う気持ちを育てる取り組みを概ねすすめた。	3	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	友だちの良さを認め，高め合う気持ちを育てる取り組みをある程度すすめた	2	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	友だちの良さを認め，高め合う気持ちを育てる取り組みをすすめなかった。	1	児童，保護者，学校協力者会議委員，教職員のアンケート調査で満足度が60%未満

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準			
				努力指標	成果指標		
「まちぐるみ」による教育の推進	安心・安全の環境のもと、共同の子育ての中で、子どもたちに豊かな心を育てる。	地域の実態把握に努め、それにふまえた教育活動をすすめる。	地域の人材を教育活動に生かす。	4	地域の人材を教育活動に十分生かし、教育効果が上がった。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	地域の人材を教育活動に生かし、教育効果が概ね上がった。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	地域の人材を教育活動に生かそうとしたが、あまり実現しなかった。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	地域の人材を教育活動に生かさなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
			子ども、保護者へ地域行事への参加を積極的に呼びかける。	4	地域行事への参加を積極的に呼びかけ、行事の主催者と連携し、参加児童の様子がよく把握できた。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	地域行事への参加を積極的に呼びかけ、参加児童の様子も概ね把握できた	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	地域行事への参加をある程度呼びかけ、参加児童の様子もある程度把握できた。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	地域行事への参加を呼びかけず、参加児童の様子も把握できなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満
		学校、地域と協力して、さまざまな行事を積極的に行い、開かれた学校づくりをすすめる。	4	保護者や地域の方々と共同で、行事に取り組み、開かれた学校づくりができた。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上	
			3	保護者や地域の方々と共同で、行事に取り組んだ。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満	
			2	保護者や地域の方々と行事に取り組もうとした。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満	
			1	共同した行事に取り組まなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満	
		各種の懇談会等の内容を充実させ、地域、保護者との連携をすすめる。	P T C等の取り組みを充実させ、子ども、保護者、教職員とのつながりづくりを積極的にすすめる。	4	P T C等の取り組みを通して、三者相互のつながりが深まった。	4	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が80%以上
				3	P T C等の取り組みを通して、三者相互のつながりが概ねできた。	3	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が70%以上80%未満
				2	P T C等の取り組みを通して、三者相互のつながりがある程度できた。	2	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%以上70%未満
				1	P T C等の取り組みを行わなかった。	1	児童、保護者、学校協力者会議委員、教職員のアンケート調査で満足度が60%未満